

NEWS & TOPICS



夏の風物詩を体験

こゆりこども園「スイカ割り」

8月に入り、真夏日が続く中、こゆりこども園では、毎年恒例となっている夏ならではの行事「スイカ割り」が行われました。

昨年までは屋外で実施していたスイカ割りですが、今年は例年にも増して猛暑ということもあり、熱中症の対策として冷房の効いた涼しい室内で行われました。

スイカを割るのはひまわり組の年長の子どもたちで、目隠しで見えないスイカの位置を、応援する友達や先生の声を頼りに近づき、勢いよく棒を振り下ろしていました。最終的にスイカは割れませんでした。子どもたちは貴重な体験に胸を躍らせていました。

スイカ割りを楽しんだ後、子どもたちは、テラスに移動して、日の当たらない涼しい場所でスイカを食べました。室内より涼しいとは言えませんが、自然の風を受けながら開放的な空間で食べるスイカは格別なもののように、子どもたちはみんな、おいしそうにスイカを頬張っていました。